



出小だより

http://izumo-es.izumozaki.ed.jp/ 出雲崎町立出雲崎小学校 No.9

E-mail izumo-es@izumozaki.ed.jp

令和2年1月22日

言葉の大切さ

私たちは言葉を使って生活しています。それは、主として「話す」「聞く」「読む」「書く」ことになりますが、そのほかにも、物事を考えたり、行動したりするとき、言葉を発したり書いたりしませんが、自分の頭の中で言葉を使っています。



以前「人は聞いた言葉で考え、話す言葉で行動する」という話を聞いたことがあります。穏やかな言葉で進む会話は落ち着いて考えるので、間違いも少なく、正確に思いが伝わります。逆に、もし、聞いた相手が、不満をぶつけられている言葉だと誤解すれば、その言葉に対して、気持ちは穏やかではなくなり、「売り言葉に、買い言葉」のような会話になり兼ねません。また、発した言葉で行動しますから、行動も粗野になりがちになります。

学校では子どもたちに「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」という言い方で、相手との言葉のやりとりを考えさせ、相手が穏やかな気持ちで過ごせたり喜んでくれたりする言葉遣いの大切さを指導しています。このことは、学校や子供たちに限られた問題ではなく、私たち大人や家庭、地域、社会全体にも同じことが言えます。言葉を使う環境は身の回りにたくさんあり、その積み重ねで子供たちは育ちます。新しい年を迎え、改めて自分の使う言葉を大切に、穏やかな一年にしたいものです。

今年も健康でよい年に

今年も1月15日に羽黒町青年団の皆さんが来校され獅子舞を披露してくださいました。勉強ができるようにと、頭をかんでもらおうとする子供たち。縁起物の「おんばこ」もいただきました。無病息災で元気に育ってくれることを祈っています



入賞おめでとう

☆第50回 新潟県ジュニア美術展覧会

優秀賞 2年 ____ さん

奨励賞 1年 ____ さん ____ さん



新たな年 ひとりひとりの思いを込めて

1月8日に3学期が始まり、この2週間の間に校内ではお正月にちなんだ様々なことができました。行事的なものや遊びなど、日本に伝統として根付いてきたものです。近年、生活様式が変わり行われなくなったものがありますが、そこに込められた思いは失うことなく大切にしていきたいものです。



全校書き初め大会

1,2年生は教室で、3年生以上の児童は体育館で書きました。一文字一文字気持ちを集中させて、力作を仕上げました。

百人一首

上の句が読まれている間に札をとる醍醐味を味わいながら楽しんでいる子供たち。



興味を持ったことに対する記憶力は驚くべきものがあります。



今年の抱負

「一年の計は元旦にあり」と言いますが、児童朝会で学年代表の子供たちが頑張りたいことやなりたい自分の姿を発表しました。3学期は新たな年の始まりであり、まとめの時期でもあります。一つ上の学年に上がることを意識して、努力しようとする子供たちの思いが伝わってきました。

2月



の主な行事予定

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 3 (月) 3～6年6限 | 14 (金) そり遊び (1年) ALT 4.5.6年 |
| 4 (火) 児童朝会 大縄大会 | 17 (月) 全校弁当の日 校内版画展 |
| 5 (水) スノーシュー体験 (3年) | 18 (火) 音楽朝会 |
| 6 (木) 委員会活動 (4年生見学) | 20 (木) 3～6年6限授業 |
| 7 (金) スキー教室 (4年) | 21 (金) 学習参観 学年懇談会 |
| ALT 3.5.6年 | ALT 3.5.6年 |
| 10 (月) スケート教室 (2年) | 25 (火) 全校朝会 ふた葉班ふれあい活動 |
| 12 (水) 巡回相談 | 27 (木) 6年生ありがとう集会 |
| 13 (木) 新1年生移行学級 3～6年6限 | 委員会活動 |
| | 28 (金) ALT 2.5.6年 |

本年もよろしくお願ひ致します